

MCINTOSH C26

故障内容 電源入らない、内部で異音がする

修理内容 電源FUSEBOX交換、FUSE取付、電源回路修理、HIGH側アンプ回路修理（劣化トランジスター交換）照明ランプ交換、改造箇所の除去 ボリューム、バランス、ラウドネス
ボリュームの接点改善、セレクタースイッチの接点改善、動作確認

電源が入らない、FUSEホルダーのキャップが欠品。



本体を傾けると内部から異音、蓋を開けると・・・

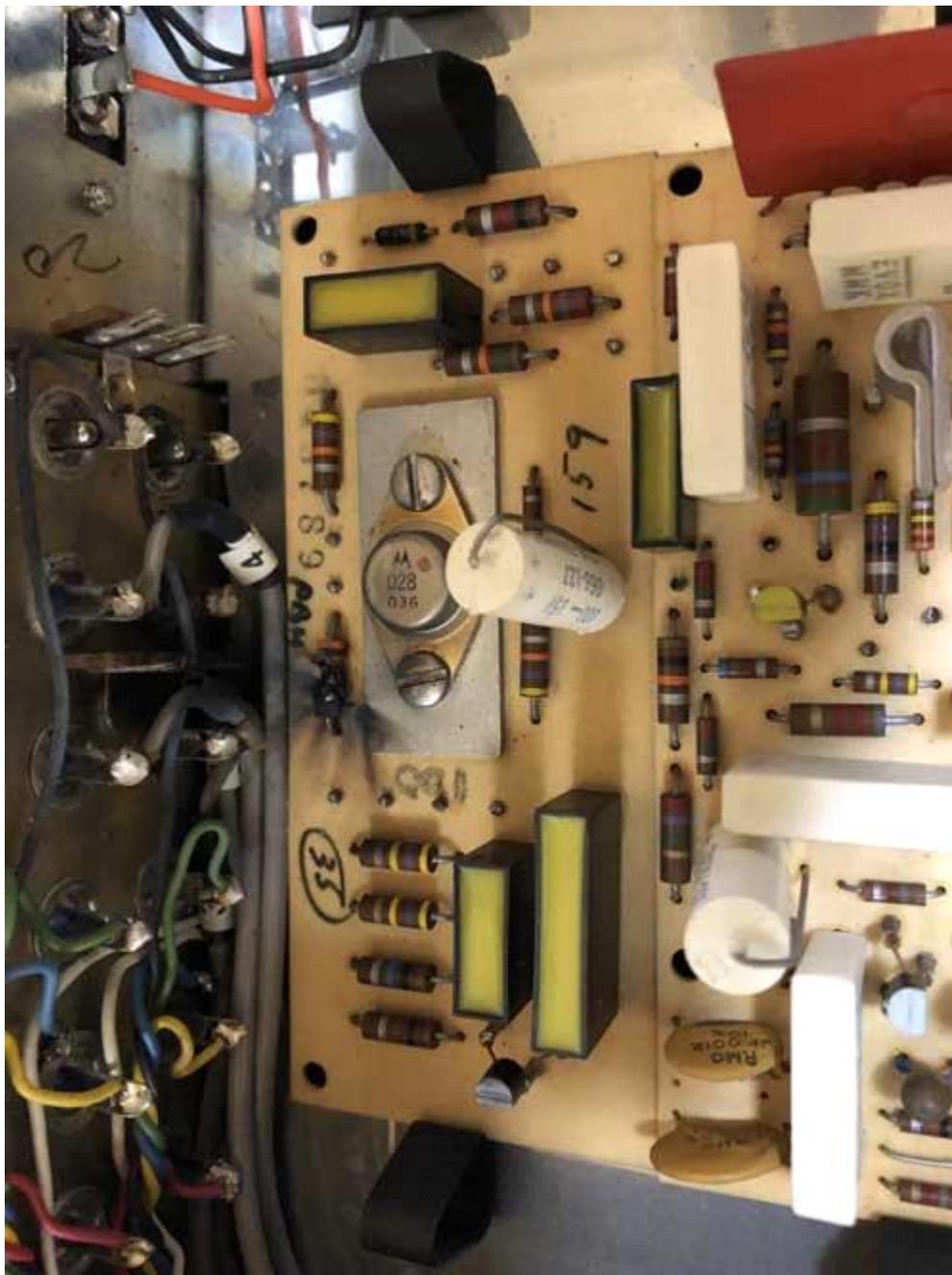
無理矢理取付、大きなコンデンサーが転がってる！



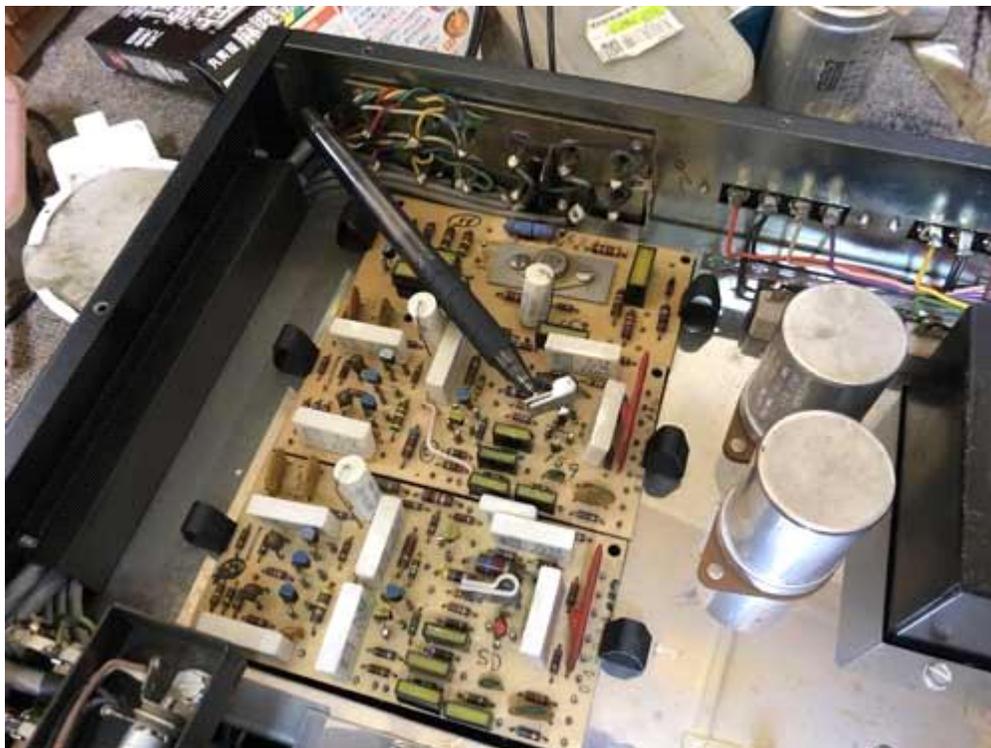
裏蓋を開けるとそこは!!! 時限爆弾入り?? しかも端子部分に絶縁をされておらずとても危険。



電源回路部分の抵抗が焼き切れている、これだけのコンデンサーを繋げたら設計以上の大電流が流れるのでその影響で焼き切れた物と思われる。



電源回路を修理するも片側が全く出音しない。最終バッファアンプ部のトランジスタ2個が故障してしまっていたので交換。（非絶縁部品が基板裏で転がっている影響で故障）



放熱シリコンが乾くまでの時間、ノブの清掃をする



パネル照明は一か所の電球が切れてしまっている。

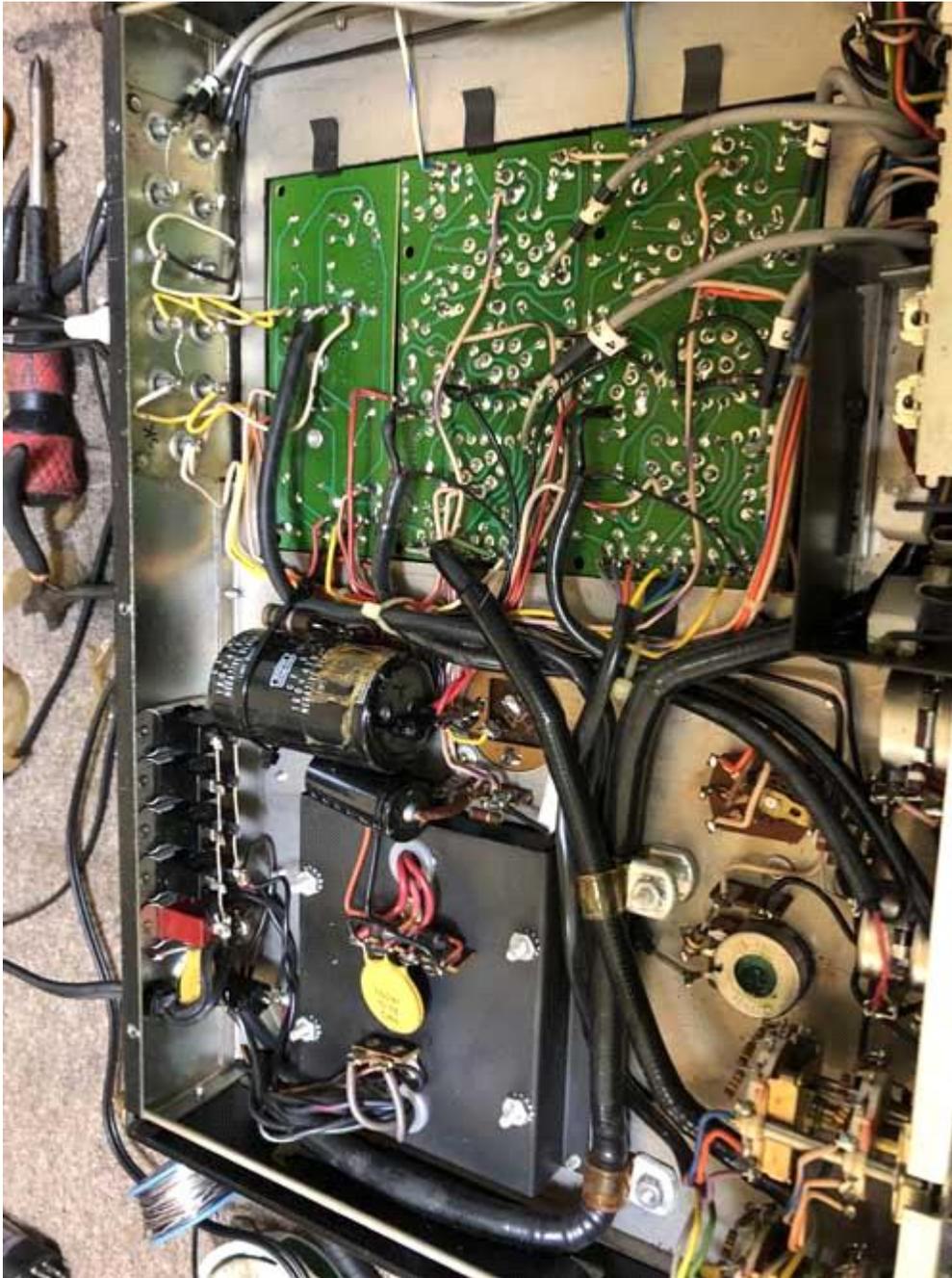


交換をして照明の確認をする。



セレクタースイッチやボリュームの接点を改善して電源部のコンデンサーは劣化しているので追加（改造部から安全に使えるものを使用）80Vライン

他の改造箇所は全て元に戻しております。



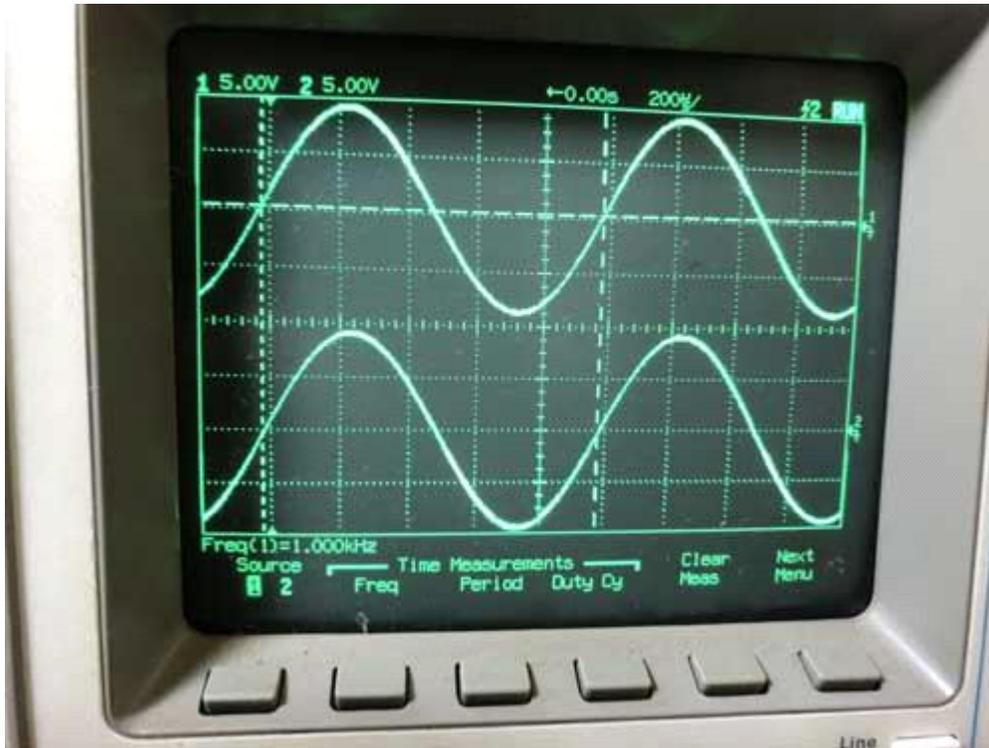
背面の状況、FUSEホルダーは同等品に交換、スピーカー端子のボタン部分は代替品がありません。また一般のスピーカーターミナルも取付位置の関係で使用不能。



出音確認。フォノや他のファンクションも問題ありません。



左右とも異常ありません。



弊社では個人様・業者様を含め年間数百件の修理等を行っております。
修理等をお考えの方は [こちら](#) をクリックまたは、TEL 011-522-7822
オーディオ買取センター 修理係 までお問い合わせください。